

# 第16問

東京とアデレードは、ほぼ同じ経線上に位置し、緯度差は約70度ある。赤道から北極までの距離を約1万kmとした場合、東京とアデレードの実際の距離として最も適当なものを次のア～エから一つ選び記号で答えなさい。

ア 約4000km      イ 約8000km      ウ 約10000km      エ 約14000km

# 第17問

A市の市街地は、2万5千分の1の地形図において、1辺8cmの正方形で表される。  
A市の市街地の実際の面積は何 $\text{km}^2$ か求めなさい。

# 第18問

次の資料をを見ながら、 $a \cdot b$ に当てはまる数を、あとのア～オから1つずつ選び記号で答えましょう。

1960年における65歳以上の割合は、おおよそ  人に1人で、2012年における65歳以上の割合は、おおよそ  人に1人となっていることがわかる。

ア.4      イ.6      ウ.7      エ.15      オ.17

日本の年齢別人口割合 (%)

年 年齢	1960	2012
14歳以下	30	13
15～64歳	64	63
65歳以上	6	24

# 第19問

ロンドンを現地時間の2月12日午前10時30分に出発した直行便の飛行機は、11時間20分かかってロサンゼルス空港に到着したのは、ロサンゼルスの現地時間で12日の何時何分か、書きなさい。なお、ロサンゼルスの標準時の基準となる経線は、西経120度である。

## 第20問

この表は、訪日外国人旅行者数の推移を週別にまとめたものです。北アメリカ州とアジア州それぞれについて、訪日外国人旅行者数の世界計に占める割合が1965年から2005年にかけてどのように変化していますか。簡潔に書きなさい。

州名	1965年 (万人)	1975年 (万人)	1985年 (万人)	1995年 (万人)	2005年 (万人)
北アメリカ州	20	31	64	63	100
ヨーロッパ州	6	15	42	51	80
アジア州	8	29	115	202	463
その他	3	6	12	19	30
世界計	37	81	233	335	673